

2026年5月 (No.443)

主な内容とページ

舞い上がった第1四半期	1
メモリ価格が急騰	2
わが国半導体貿易は輸出好調、輸入も急回復	3
第1四半期異変	4
新時代への移行、エヌビディア生態圏	5
世界半導体企業 42 社、26 年第1四半期業績結果	6
際立つ業績、米半導体大手	10
駄目な日本(SRL だより)	12

舞い上がった第1四半期

世界の半導体市場は、今年第1四半期に前年比 8 割近くの急伸をみせた。

1. AI ブーム下で、データセンター向け GPU の急伸に加え組み合わせて使われるメモリの価格が高騰、未曾有の伸びを実現した。
2. 同様なことは 90 年代のパソコン市場の立ち上がり時期にもみられ、MPU の成長がメモリの供給量により左右された。今回の GPU でも同様な現象が起こっているとみられる。
3. 第1四半期のメモリの伸びは前年比 3 倍の異常な水準で、持続は限界があり、高い伸びは半年程度で落ち着くことが予想される。

駄目な日本(SRL だより)

どの新聞か雑誌か忘れたが、駄目な日本の例としてリモコンを採りあげていたのが印象に残っている。それはたくさんのボタンが並んでいるが、使い勝手が悪く、少なくとも「オン」「オフ」のボタンのみ目立つようにしたらどうかという意見。そもそも説明書など読まないでも使えるのがユーザー本位ではないかと指摘していた。

確かにリモコンがあふれ、ますます数が増えそうな感じがする。私は昔の携帯電話、いわゆるガラケーでは、メールは使わなかった。というか不器用で、小さなキーを押して操作するのに抵抗があった。海外では、日本人は器用で、普及ぶりが注目されたが、私と同じで、細かいことが出来ないという向きも多かった。

この課題を打ち破ったのがスマートフォンで、今や誰でも使っている。家や仕事場にあふれているリモコンもいずれは同じようになるか。今の AI 技術を使い、スマートリモコンを作れば済みそうだが、果たして。車でもタッチスクリーンではなく、従来型のスイッチによる操作を望む声も増えているという。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL ホームページをご利用ください。

<http://www.semiconresearch.co.jp/>

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。但しオンライン法人契約を除きます。
この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL の解釈と分析で表現したものです。 2026 年 著作権所有 株式会社 SRL

SRL Monthly Report

2026 年 5 月(毎月 1 回発行)第 37 巻 5 号(通巻 443 号)

発行元: 株式会社 SRL

〒187-0011 東京都小平市鈴木町 2-865-67

TEL 042(318)7729

編集・発行人/大竹 修

© (株)SRL 2026

SRL Monthly Report

May1 2026, No.443

Semicon Research Ltd.

2-865-67 Suzuki-Cho, Kodaira -City, Tokyo 187-0011 Japan

Publisher/Editor Osamu Ohtake

個人利用購読料金 1 年分 12 号 107,800 円(税込み)